

財政学 I

Public Finance I

2 単位 (選択) 2 年 (前期)

石田 和之・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】 財政の制度や現状を理解し、財政学の基礎的な理解を得る。

⇒ 石田 (2206, 0886567169, k-ishida@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【授業概要】 財政学 I と財政学 II を合わせて、財政学全般にわたる講義を行う。
部分的にミクロ経済学やマクロ経済学の方法を用いるが、極力数式による説明を避け、グラフと言葉を多用して解説する。

【キーワード】 政府, 予算, 税, 財政

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 『財政学 II』 (0.5), 『経済原論 I』 (0.5), 『経済原論 II』 (0.5)

【履修上の注意】 通年での履修を推奨する。

【到達目標】 1, 財政の現状を理解する。 2, 財政学の基礎的理解を得る。

【授業計画】

1. 財政と財政学
2. 日本の財政制度 (1) 予算・決算・会計
3. 日本の財政制度 (2) 国家財政・地方財政
4. 日本の財政制度 (3) 政府間財政
5. 財政の 3 機能 (1) 資源配分機能
6. 財政の 3 機能 (2) 所得再分配機能
7. 財政の 3 機能 (3) 経済安定化機能
8. 財政と金融
9. 政府の捉え方
10. 租税の基礎
11. 日本の税制: 国税・地方税
12. 税制の経済効果
13. 消費課税
14. 所得課税
15. 資産課税
16. 定期試験 (または, 期末レポート)

【成績評価】 授業への取組み (20%), 中間試験 (または中間レポート) (30%), 定期試験 (または期末レポート) (50%)

【再試験】 無

【教科書】 無

【参考書】 講義中に配布する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218666>

【連絡先】

Target) 財政の制度や現状を理解し、財政学の基礎的な理解を得る。

⇒ Ishida (2206, +81-886567169, k-ishida@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Outline) 財政学Ⅰと財政学Ⅱを合わせて、財政学全般にわたる講義を行う。部分的にミクロ経済学やマクロ経済学の方法を用いるが、極力数式による説明を避け、グラフと言葉を多用して解説する。

Keyword) 政府, 予算, 税, 財政

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) “PublicFinance2”(0.5), “経済原論Ⅰ”(0.5), “経済原論Ⅱ”(0.5)

Notice) 通年での履修を推奨する。

Goal) 1, 財政の現状を理解する。 2, 財政学の基礎的理解を得る。

Schedule)

1. 財政と財政学
2. 日本の財政制度 (1) 予算・決算・会計
3. 日本の財政制度 (2) 国家財政・地方財政
4. 日本の財政制度 (3) 政府間財政
5. 財政の3機能 (1) 資源配分機能
6. 財政の3機能 (2) 所得再分配機能
7. 財政の3機能 (3) 経済安定化機能
8. 財政と金融
9. 政府の捉え方
10. 租税の基礎
11. 日本の税制: 国税・地方税
12. 税制の経済効果
13. 消費課税
14. 所得課税
15. 資産課税
16. 定期試験 (または、期末レポート)

Evaluation Criteria) 授業への取組み (20%), 中間試験 (または中間レポート) (30%), 定期試験 (または期末レポート) (50%)

Re-evaluation) 無

Textbook) 無

Reference) 講義中に配布する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218666>

Contact)